

教 科 : 総合 科 目 : スタディガイダンスⅠ 単位数 : 1 単位

対象学年組 : 第 1 学年 1 組 ～ 6 組

教科担当者 : (1 組 : 青木・高橋) (2 組 : 矢口・松村) (3 組 : 塚本・稲垣) (4 組 : 高安・鮭川) (5 組 : 鈴木・池上) (6 組 : 北浦・松永)

使用教科書 : (ベネッセコーポレーション「マナトレ」基礎編コースの国語、数学、英語３教科)

教科 総合 の目標 :

【知識及び技能】

義務教育段階の学習内容を高等学校段階での学習に必要な項目に絞り、より効率的に学習ができる配列を工夫してある「マトリル」を活用して国語・数学・英語の学習指導を行うことにより、キャリアガイダンスによる3カ年を見通した系統的進路指導を学習面から補強し、進路決定率の向上を図る。

【思考力、判断力、表現力等】

生徒の「わかった」、「できた」という喜びを積み上げ、「次もやってみたい」、「もっと学びたい」という学習意欲を喚起し、自己肯定感を育む。

【学びに向かう力、人間性等】

確かな基礎学力を身に付けることで、進路選択の幅を広げ、将来の展望を見出す生徒を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
義務教育段階の学習内容を高等学校段階での学習に必要なものに絞り、より効率的に学習ができる配列を工夫してある「マトレ」を活用して国語・数学・英語の学習指導を行うことにより、キャリアガイダンスによる3カ年を見通した系統的進路指導を学習面から補強し、進路決定率の向上を図る。	生徒の「わかった」、「できた」という喜びを積み上げ、「次もやってみたい」、「もっと学びたい」という学習意欲を喚起し、自己肯定感を育む。	確かな基礎学力を身に付けることで、進路選択の幅を広げ、将来の展望を見出す生徒を育成する。

[illegible]

教科：総合 科目：スタディガイダンスⅡ 単位数： 1 単位
対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組
教科担当者：（1組：川尻・川島）（2組：渡邊・鈴木）（3組：須賀・小池）（4組：入川・齋藤）（5組：武居・松下）
使用教科書：（ベネッセコーポレーション「マナトレ」基礎編コースの国語、数学、英語4教科）
教科：総合 の目標：

【知識及び技能】義務教育段階の学習内容を高等学校段階での学習に必要な項目に絞り、より効率的に学習ができる配列を工夫してある「マナトレ」を活用して国語・数学・英語の学習指導を行うことにより、キャリアガイダンスによる4力年を見通した系統的進路指導を学習面から補強し、進路決定率の向上を図る。

【思考力、判断力、表現力等】生徒の「わかった」、「できた」という喜びを積み上げ、「次もやってみたい」、「もっと学びたい」という学習意欲を喚起し、自己肯定感を育む。

【学びに向かう力、人間性等】 確かな基礎学力を身に付けることで、進路選択の幅を広げ、将来の展望を見出す生徒を育成する。

科目 スタディガイダンスⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
義務教育段階の学習内容を高等学校段階での学習に必要な項目に絞り、より効率的に学習ができる配列を工夫してある「マトリレ」を活用して国語・数学・英語の学習指導を行うことにより、キャリアガイダンスによる4カ年を見通した系統的進路指導を学習面から補強し、進路決定率の向上を図る。	生徒の「わかった」、「できた」という喜びを積み上げ、「次もやってみたい」、「もっと学びたい」という学習意欲を喚起し、自己肯定感を育む。	確かな基礎学力を身に付けることで、進路選択の幅を広げ、将来の展望を見出す生徒を育成する。

[illegible]

教科：総合
対象学年組：第 3 学年 1 組～ 5 組
教科担当者：（1組：小松崎）（2組：林田）（3組：星）（4組：中野）（5組：荻野）
使用教科書：（ベネッセコーポレーション「マナトレ」基礎編コースの国語、数学、英語5教科）
教科：総合
科目：スタディガイダンスⅢ
単位数：1 単位
の目標：

【知識及び技能】義務教育段階の学習内容を高等学校段階での学習に必要な項目に絞り、より効率的に学習ができる配列を工夫してある「マトリレ」を活用して国語・数学・英語の学習指導を行うことにより、キャリアガイダンスによる5カ年を見通した系統的進路指導を学習面から補強し、進路決定率の向上を図る。

【思考力、判断力、表現力等】生徒の「わかった」、「できた」という喜びを積み上げ、「次もやってみたい」、「もっと学びたい」という学習意欲を喚起し、自己肯定感を育む。

【学びに向かう力、人間性等】 確かな基礎学力を身に付けることで、進路選択の幅を広げ、将来の展望を見出す生徒を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
義務教育段階の学習内容を高等学校段階での学習に必要な項目に絞り、より効率的な学習ができる配列を工夫してある「マトナレ」を活用して国語・数学・英語の学習指導を行うことにより、キャリアガイダンスによる5カ年を見通した系統的進路指導を学習面から補強し、進路決定率の向上を図る。	生徒の「わかった」、「できた」という喜びを積み上げ、「次もやってみたい」、「もっと学びたい」という学習意欲を喚起し、自己肯定感を育む。	確かな基礎学力を身に付けることで、進路選択の幅を広げ、将来の展望を見出す生徒を育成する。

[illegible]